

■効果の見える治水事業
高知県 新田海岸高潮対策事業



高知県幡多土木事務所宿毛事務所長 大崎 弘明

新田海岸のあるここ宿毛市は四国の西南端に位置し、人口21,048人。温暖な気候と、海・山・川の豊かな自然に囲まれた地域です。特に秋から冬にかけて宿毛湾で見られる「ダルマ夕日」は素晴らしく、多くのカメラマンが集まります。また、農林業では文旦、小夏などの果樹栽培が盛んに行われています。

交通の面では、九州と繋がるフェリー航路や土佐くろしお鉄道、豪華客船も寄港する宿毛湾港や四国横断自動車道などアクセス面での整備も着々と進んでいます。

このような状況の中で、平成25年12月より宿毛市長期浸水検討委員会を実施、4回の検討会を経て、宿毛市の市街地の長期浸水の早期解消と、迅速な救助・救出のための事前対策として、4省庁所管海岸を一連で海岸堤防の地震・津波対策を実施することとしました。平成27年度から県の単独事業により基本計画を作成し、防潮堤の耐震化・津波対策について地域住民を交え意見交換するとともに、平成28年度より国の高潮対策事業により、宿毛市における長期浸水対策事業として詳細設計等に着手。本年度より、当海岸の地震・津波対策工事に着手する運びとなりました。

本年度の整備延長は、松田川大橋たもと付近より着手し、下流に向けた約30m区間でいきます。今後も整備を進め南海トラフ巨大地震などの地震・津波から、より多くの住民の方の生命・財産が守れるよう早期の整備に努めて参ります。



■効果の見える治水事業
新田海岸高潮対策事業



高知県宿毛市長 中平 富宏

宿毛市は、四国の西南端に位置し、全国でもいち早く桜が開花する温暖な気候と海、山、川の豊かな自然に囲まれたまちです。地形は、全般的に山岳・丘陵地帯で構成され、篠山を主峰とした全域の約84%が森林地帯となっており、その間を清流松田川が宿毛湾に向かって流れています。魚種の豊富な海で取れる魚の味は絶品であり、また沖の島周辺の海は透明度も高く熱帯魚や珊瑚が豊富に見られ、近年ではダイビングスポットや磯釣りのメッカとなっています。

主要産業としては、温暖な気候を活かした文旦、小夏、直七など宿毛の特産品である柑橘類や果樹栽培が盛んに行われています。又、豊後水道に面した宿毛湾は、「魚のゆりかご・天然の養殖場」といわれるほど魚種が豊富です。湾内静穏な海域は絶好の養殖魚場となっており、養殖業も盛んに行われています。養殖業生産量は県内生産量全体の70%以上を占めています。

本市は発生が想定されている南海トラフ地震時には、最大で25メートルの大洋波の襲来や2.4mの地盤沈降により、市中心部は長期間にわたり浸水し、唯一の幹線道路である国道56号が寸断されると想定されており、復旧、復興に大幅な遅れが出るのが危惧されています。このため、高知県により国の高潮対策事業にて堤防の耐震化と天端嵩上げの工事に本年度から着手していただけることになりました。今後、当事業が完成することによって、長期浸水被害の軽減、浸水からの早期復旧、そして住民の安全確保につながる事が期待されています。



宿毛湾

だるま夕日